

森林組合だより

平成 23 年 1 月 27 日
加子母森林組合 発行



新年のご挨拶

都市と連携した森林づくりの推進

代表理事組合長 内木 篤志

新年を迎え、謹んで年頭のご挨拶を申し上げます。
皆様方には、平素から森林組合の事業運営に格別のご理解とご協力を賜り、厚くお礼申し上げます。
さて、昨年は加子母森林組合にとって新たな道が拓けた年でした。加子母の山林の 83% に当たる面積が「認証林」(= 健全な森林を維持しながら木材生産が行われていることを第三者機関が認証した森林) として認定されたことにより、その山林から搬出される木材が「認証材」として都市部の建築会社等へ安定した値段で販売できるようになりました。
また、森林認証による森林整備を生かして環境省の「VER クレジット(森林が吸収した二酸化炭素の吸収量を企業等に販売する制度) 獲得に向けた取り組みにも逸早く着手しました。
これも、木材価格が低迷している中で、森林そのものから収益を上げ、健全な森林を維持していく手段の一つと考えています。
今年も加子母地域の活性化と森林所有者の利益向上を目指し、加子母の森林・林業が全国から注目されるよう役職員一同努力してまいりますので、組合員皆様の更なるご支援をお願い申し上げます、新年のご挨拶いたします。

初市 新春恒例「松の市」開催 松主体に高値、盛況に終わる！

新年初市を1月11日、間伐材利用推進センターで「松の市」と併せて開催致しました。松の伐採は冬季が適していることと、特に近年、松食い虫の被害が広がっていることから、伐期を迎えている木の所有者に出材を呼びかけ、多くの松の良材を集めることができました。

初市の結果は、1m³当りの高値が桧149,000円、杉51,000円、松58,000円となり、総売上は1,468万円で盛大な初市となりました。

右写真 = 加子母の東山から出された、樹齢100年の松。この一本が139,000円で落札されました。(長さ10m、末口45cm、元口86cm)



第669回(初市)の市況(柱取り材の1m³当りの平均値と高値)

樹種	長さ	径(cm)	平均(円)	高値(円)
ヒノキ	3m	16~18	25,600	100,000
	4m	20以上	23,600	80,000
	6m	16~18	34,200	
スギ	3m	24以上	14,000	
	4m	30以上	16,700	51,000
マツ	2~14m	16~50	19,000	58,000

詳しい市況は森林組合HPに掲載しています。(URL <http://www.fa-kashimo.jp>)

森の合板工場 試験操業開始

11月19日、万賀地内でかねてから建設が進められていた合板工場で「初納材式」が行なわれました。この工場は、合板生産最大手のセイホクグループ各社と県森林組合連合会、県素材流通協同組合でつくる「森の合板協同組合」が事業主体になり、一般住宅の壁や天井などに使用される合板を製造するもので、県内のいくつかの建設候補地から加子母の万賀地内が選ばれ、総事業費約65億円で平成20年から工事が始まり、昨年末に完成。「森の合板工場」の工場名で製品のJAS認定を受けるため試験稼働が始まりました。

初納材式には、トレーラー18台で、およそ300m³の木材が納入され、当組合からも約20m³ほど搬入しました。

式のご挨拶の中で内木組合長は、「工場建設に際しては近隣住民に丁寧に対応して頂き、また十分な取引価格の提示を頂いたので、原木の安定供給に努めたい」と述べました。

今年4月からの本格的な稼働を目指し、月間8,000m³、年間約10万m³の原木(当組合木材共販所の年間取扱量は9,000m³)が必要となってきます。価格維持に向け、原木の安定供給が当面の課題になる見込みです。



初納材式の様子。セイホク関係者、県の関係者、地元関係者らが出席して、本格的稼働に向けた協力体制の合意がなされた。

第23回 通常総代会のお知らせ

第23回通常総代会(第60回通常総会)を2月24日に間伐材利用推進センターで開催いたします。今回の議案は、平成22年度の事業報告、決算報告の承認、役員改選についてなどがあります。

総代の方には、後日改めてご連絡します。

モクモクセンターからのお知らせ

現在、組合員の方に出品して頂いている木工品は地区内外のお客様に大変好評を得ております。特に手作りの作品には、既製品にはない珍しさと暖か味があり、贈り物としても喜ばれるそうです。

モクモクセンターでは、皆様からの木工品や林産物などの出品をお待ちしております。価格など詳細については、店頭にてご相談いたします。

薬草の話

シイタケ シイタケはたんぱく質、ビタミンB類、ミネラルなどを豊富に含んでいる。特に含有成分の一つエリタデニンには血液中の悪玉コレステロールを減少させる働きがあり、このことが確認されて以来、動脈硬化症、高血圧症、心筋梗塞、狭心症などの予防のために常食されるようになった。

(日本薬草新聞より)